

## 平成24年度第4回京田辺市中学校昼食等検討委員会 会議録

開催日時 平成25年3月25日（月）午後3時30分から午後5時

開催場所 京田辺市役所 403会議室

出席者 京田辺市中学校昼食等検討委員会

教育部長、

京田辺市小・中学校教頭会代表（培良中教頭）

京田辺市PTA連絡協議会代表（田辺中PTA）

市立中学校PTA代表（大住中学校・培良中学校）

市立中学校教諭代表（培良中学校）

京田辺市小学校栄養教諭代表（田辺東小学校教諭）

助言者

欠席 京田辺市小・中学校長会代表（大住中校長）

市立中学校教諭代表（田辺中学校・大住中学校）

事務局	<p>皆さん、こんにちは。予定の時間になりましたので、平成24年度第4回の京田辺市中学校昼食等検討委員会を開会いたします。</p> <p>前回の最後にご確認いただきましたように、今回は報告書案を作らせていただきましたので、これにつきましてご協議いただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それと、以前より準備を進めておりました「中学校給食にかかる請願」の代表者との意見交換の場を急ではありますが、明日実施いたしますので、できるだけ繰り合わせてご出席くださるようよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは会議の進行を委員長の方で、よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>みなさんお集まりいただきましてありがとうございます。それでは、ただいまから第4回中学校昼食等検討委員会を始めさせていただきます。本日も助言者にお世話になります。</p> <p>それでは、報告書案について事務局から説明を受けた後、委員のみなさんのご意見や感想をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは事務局より説明を求めます。</p>

事務局	<p>それでは、京田辺市中学校昼食等検討委員会の報告書案をまとめましたので、説明させていただきます。</p> <p>報告書朗読説明</p> <p>以上のとおり、まとめさせていただきました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ご意見やご感想があればお聞かせください。</p>
助言者	<p>具体的な話に入る前に、この報告書全体の体裁についてお聞かせいただきたいと思います。まず初めに、「概要」の欄には、委員会が発足された経緯や中学生の食生活に関する現状と、学校給食における課題がアンケートを背景に書かれていますが、本来報告書や調査資料等の概要は、調査データの資料などを最初に持ってきて概要とすると思うんです。しかしこの中身は、委員会の議論の概要ではありません。</p> <p>つまりこの委員会で議論するイントロダクションとして、現在の京田辺の中学生のアンケートを通じた実態が書かれてあり、その背景がここに書かれていますよね。これは「はじめに」の更に更に細かいものだと思います。ですからこれは、諸元なのかと思われるので、概要という文言はここでは変えた方がいいと思います。</p> <p>次に「検討内容」ですが、委員の皆さんが発言された内容なのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。意見については議事録から抽出したものですので、委員のみなさんの意見ということです。</p>
助言者	<p>そうすると、例えば「家庭の役割・学校の役割」の2つ目に（保護者のアンケート問2）とあり、委員の意見なのかアンケートの結果なのかわからず、もし委員の意見ならば、アンケートの結果をここに出すのはおかしいですよね。これを踏まえて委員から出された意見であれば、表現の仕方を変えた方がいいと思いますが、この部分は、アンケートの結果で委員の意見ではないということです。</p> <p>書かれている内容については、このとおりだと思いますが、以下、構成については、再考をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。今先生からご指摘がありましたとお</p>

	り、構成を再編したいと思います。
委員長	P T A代表の委員の方々、ご意見ありますか。
委員	もしデリバリーにして献立を見て、生徒がこの弁当食べたいとか親はめんどくさいなと思ったりして、注文率が高くなっていったときに、どれくらいで完全給食に移行するのかといった想定もしておいた方がいいと思います。
助言者	それは完全給食に移行する一つの理由ですよ。宇治市はすでにこの方式を3校で実施しているんですよ。
事務局	現在は2校と伺っています。将来的には全市的にやるという方向で進めておられるようです。
助言者	利用率は何%くらいなんですか。
事務局	1校は10%程度で、もう1校はもっと少ないように伺っています。
助言者	それが将来的に30%、40%となっていくかもしれないし、そのまま維持されて本当に弁当を持参できない子だけが注文するということになるかもしれないですね。1ヶ月分の写真入りメニューがあるんですよ。1ヶ月単位で注文されてるんですか。
事務局	その日だけでも注文できますし、1ヶ月単位でも、もちろん注文できます。
助言者	1ヶ月とか1年とか予めお金を払っておいて、実際注文しなかった時は後で返金されるんですよ。
事務局	事前に10食とか30食とかで登録していただいて1日単位で注文できるという感じです。
助言者	急にお母さんが体調が悪くなり作れなくなった場合に、その日だけの注文ができたり、最初から1ヶ月単位などでもまとめて注文もでき、利用し易いですしいですね。
委員	弁当嫌だという子もいるかもしれないですしね。
助言者	それで、増えるかもしれませんね。
委員長	他になにかございませんか。
委員	明日、請願書提出者の代表の方との懇談の場があるという話ですが、請願者の方は、あくまでも完全給食を意図して請願されたことと思いますが、それに対してデリバリー方式という一つの回答をこの委員会として出すわけですよ。その中では期待と違った答えが返されるわけですから、それに対してこの委員会では色々議論した結果、デリバリー方式に落ち着いたけれども、その根拠としてデリバリー方式には、こんなにいいところがあるんですよ。

	<p>というようなことになるのかなと思います。でも引き続き完全給食という議論もしていかなければならないということも思っていますよ、ということも説明していくんでしょうね。</p> <p>これはまとめの中には入れておくべきことと思います。</p>
委員長	<p>そのようにしたいと思います。他にはどうですか。</p>
委員	<p>給食のデメリットというところで、給食費滞納の問題がありますね。これが抜けていますね。</p> <p>他市で使われているシステムの概要をもう一度教えてもらえますか。</p>
事務局	<p>給食のデメリットの点は、入れさせてもらいます。</p> <p>年度当初に説明会の場を持ち、子どもさんごとにID登録を親の名前でしてもらって、予め何食か分のチャージをしてもらうことになります。注文は、月ごと、日ごとに行う方法です。チャージが0になれば次に進めないということになります。</p>
委員	<p>このシステムだったら滞納はありえないということですね。これはデリバリー方式のメリットということになりますね。</p>
助言者	<p>実際どういうシステムなのかについても、事務局が調べられて情報がある訳なので、報告書で触れておいた方がいいのではないですか。</p>
事務局	<p>いくらかのポイントを、メリットとして記載します。</p>
委員長	<p>学校側として何か意見はありますか。</p>
委員	<p>前回も申し上げましたが、弁当が納品されたときの保管方法や施設の改修など、現場としての課題があると思いますので、次の段階では各個（校）でもいいので話をさせていただきたい。</p>
委員長	<p>他に意見はございませんか。</p>
助言者	<p>中学生の食育のあり方というところですが、理念を持った教育方針を総合的に考えていく必要があるということですが、栄養教諭の役割なんですよ。現場では食育に関する教育方針や目標はとくに立ててなくて、まだまだ食育の指導は不十分であるという現状のようですが、この委員会でこういうことを議論したということは残しておいた方が良くと思います。</p>
事務局	<p>提言としましては昼食の提供方針についてのみの方がいいと思います。議事録としては残りますが。</p>
助言者	<p>そうですね。その方がいいと思います。検討課題としては議論したけれども、提言に記述する必要はないかも知れません。</p>
事務局	<p>でも、子供たちの生活の上で、食べること以外にも生活リズムや</p>

	<p>色んなことを体験する、あるいは食育基本法の中にある昔からの食の文化などを体験するという事は、今後家庭なり学校でも意識していくべきだと思いますので、提言に何らかの形で入れさせていただきたいと思います。</p>
助言者	<p>その方法なら、この委員会で議論したことのアウトプットとして、学校昼食について一歩進むわけなので、学校現場でも現状には、パンやおにぎりだけを食べている子どもがいて、そのような子達にも方法はデリバリー方式とはなるけれども提供できることによつて、栄養バランスのとれた食事をとることができ、現場では栄養の重要性だとか、おいしいものが食べられることに対する感謝の面とか、成長期における栄養の重要性だとかが一層進められる布石となると思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。体裁については改めて整理をしようということですのでよろしくお願いいたします。次回の段取りについて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>はい、色々体裁も含めてご意見をいただきましたので、校正をさせていただき、年度内に報告書を提出していきたいと考えております。そのためには、本日冒頭に申し上げました請願者と会う機会を明日の夜に設けましたので、委員のみなさまは公私お忙しいところとは存じますが、ご出席くださいますようよろしくお願いいたします。そして28日に最終的に報告書のご確認をいただき、教育長宛てに提出したいと考えておりますので、その日にも、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>請願者の意見はそれなりの想いがあると思いますので、是非ご出席ください。 それでは今日はありがとうございました。</p>